

とほけんだより11月

男鹿に学んで
世界に羽ばたく
2022年11月
男鹿海洋高校
保健室

みなさんが読んだら、お家の人に渡してください。

秋が深まり紅葉がより一層きれいになってきました。変わりやすい天気のため、肌寒さが近づく冬を感じさせます。新型コロナウイルス感染症が全国的に増加傾向となってきました。今年は、冬にかけてインフルエンザとの同時流行が心配されています。かからない・うつさないように感染症の予防を続けていきましょう。

性教育講座が開かれました

10月26日(水)1年生を対象に、市立秋田総合病院産婦人科医長 下田勇輝先生 を講師に迎え、性教育講座が開かれました。専門的立場からの貴重な講話を聞き、ひとりひとりが自分のこれからの生かして欲しいと思います。講座の感想をいくつか紹介します。



生むか生まないかは女性が決めると分かりました。また、中絶は22週0日以降できないことも分かりました。

自分の知らない知識をたくさん学べた。今後、自分にも関わってくることで、今日学んだ知識をいかしていきたい。

子どもを持つことは誰でもできるけど、持つためにはいろいろな準備と決意が必要だと分かりました。また、子どもを学生のうちにもつと、進学が困難になったり、自分の将来の夢にも大きな影響をあたえることが分かったので、自分が望まない妊娠をしないためにも自分でできる予防をしっかりとし、自分のためにも相手のためにも嫌な思いをしないように日々考えながら生活していきたいと思いました。

全ての人が生まれながら権利を持っていることが分かりました。話しを聞いていて16~19歳の人工妊娠中絶の割合が60%超なのに驚きました。性感染症を防ぐための手段がいくつかあることも分かりました。

自分はこの講座を聞いて性についてあまり考えたことがなかったけど、性感染症や妊娠をした時中絶を決めるのは女性だということも分かりました。自分も性について考えてみたいと思いました。

今日性教育講座をきいて、軽い気持ちでやってしまうという壁があり、いろいろな困難があるということが分かりました。今回のことを頭に入れて注意していきたいです。

性教育講座を受けて資格や権利について学ぶ事ができた。

子どもを持つことは責任があることが改めて分かりました。性感染症は、女性の方が気づきにくいことが分かりました。

自分にはLGBTQが差別されている理由が分からなかったが、知ることができた。これから自分たちの世代でどうにかしたい問題だと思った。

自分が知らなかったことや将来のことなどいろいろ考えさせられました。

デートDV 予防講座が開かれました

11月8日（火）3年生を対象に、秋田県北部男女共同参画センターセンター長 推進員 松坂憲男 様を講師に迎え、デートDV 予防講座が開かれました。人と人とのよりよい関係を作るために「暴力を認めない」「自分のことを大切にする」「相手のことも大切にする」ことが大切であるとお話をいただき、人との関わり方について考えることができました。講座の感想を紹介します。



・デートDVの暴力について、詳しく知ることができた。DVだと思っていたこともDVだということが分かった。学んだことを生かして生活していきたいと思った。

・暴力には身体的暴力だけではなく他に4つもあることが分かりました。相手との関係が対等ではないことが原因でデートDVが起こってしまうため、相手の心も体も大切にするべきだと思いました。使い方次第で文字も言葉も相手を傷つける武器になってしまうと講師の方がおっしゃっていたので、送信する前や口にする前に読み返したり、頭の中で考えるようにしたいと思いました。

・暴力というのは、身体的暴力の他にも、心理的攻撃、経済的圧迫、性的強要などもあてはまることが理解できた。相手の意見を聞く機会を設けることが必要。

・人の気持ちをよく考えないと、いつの間にか傷つけている場合があるということを学びました。社会にでると人との関わりが増えるので、学んだことを大切にしていきたいです。

・DVは良くないと改めて感じた。自分は絶対に他人や友人を傷つけないと思った。

・暴力には、身体的暴力だけでなく、心や性、お金にかかわる暴力もあるというのを初めて知りました。暴力は相手との関係を壊してしまうので、相手のことを思いやり、自分を大切にしたいと思います。

・暴力は相手との良い関係性を壊してしまうことが分かったのでやらないようにしたいです。どんな事情があっても暴力をしてはいけない！暴力を受けていい人もいない、暴力を許してはいけない！ことが参考になった。使い方次第で文字や言葉も傷つける武器になることがある。これはコナンの映画で聞いたことがあり気をつけるようにしています。NO！という勇気、もしものことを想像する力は男女問わず大切だと分かった。

・もしものことを想像する力と、嫌と言うことや嫌と言われても今は無理なんだと受け止める力をつける。相手を尊重した態度をとれるようにするなどを学ぶことができました。相手の意思を尊重し、自分の意見も押さえ込みすぎず話すという対等な関係を築けるようにしていきたいと思いました。

・「暴力を受けていい人はいない」ということは当たり前だけど、もし身近にいたら相談にのってあげたいと思いました。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症の流行を予防するために

○発熱や風邪症状（喉の痛み、咳、鼻水など）がある場合は無理をせず休むようにしましょう。

○同居の家族に発熱や風邪症状がある場合も無理をせず休むようにしてください。

○こまめな手洗い、うがい、消毒、マスクを正しく着用し、換気も忘れず行いましょう。

○栄養と睡眠をしっかりとり、適度に体を動かして日頃から免疫力を高めましょう。

○3密（密閉空間・密集場所・密接場面）はなるべく避けるようにしましょう。

